

# 平成31年度 指定管理者評価表

【別紙5】

施設名：河内長野市立文化会館

指定管理者名：公益財団法人 河内長野市文化振興財団

## 1. 個別評価

| 評価項目     | 評価の視点  | 自己評価 | 市評価 |
|----------|--|------|-----|
| サービスの提供  | 施設の設置目的に沿って平等利用が確保されたか。  | A    | A   |
|          | 施設の設置目的に沿ってサービスを提供しているか。                                       | A    | A   |
|          | 利用時間、利用日、利用期間は遵守されているか。  | A    | A   |
|          | 利用者に対する情報提供、情報発信は適切か。  | S    | S   |
|          | 利用の承認、案内等は適切かつ迅速か、また接遇は適切か。                                    | A    | A   |
|          | 利用者のニーズを把握し、改善、工夫を行っているか。                                      | A    | A   |
|          | 施設の利用率は適正な水準にあるか。  | B    | B   |
|          | 苦情等の対応は迅速かつ適切か、また市に迅速に報告しているか。                                 | A    | A   |
|          | 指定管理者が行った自主事業は、市民サービスの向上に役立ったか。                                | S    | S   |
| 施設等の維持管理 | 不具合が生じた場合の市への報告は適切か。   | A    | A   |
|          | 建物躯体及び設備機器の点検・保守、安全確認等は適切か。                                    | A    | A   |
|          | 修繕は適切か。  | A    | A   |
|          | 備品の管理は適切か。   | A    | A   |
|          | 清掃、警備、衛生管理は適切か。  | A    | A   |
| 労務状況     | サービス提供及び施設の維持管理のため、計画どおり適正な人員が配置されているか。                        | A    | A   |
|          | 勤務体制が、勤務者の休暇、休憩等の取得が適正か。                                       | A    | A   |
|          | 必要な専門的資格、技術を有する人材を確保しているか。                                     | A    | A   |
|          | 従業員に対して、計画的、効果的な人材育成を行っているか。                                   | A    | A   |
| 危機管理     | 緊急時に備えた、体制、対応マニュアル、研修・訓練等は適切か、また、防火、防犯体制の整備、研修、訓練等は適切に行われているか。 | A    | A   |
|          | 災害、事故、盗難等の発生時に迅速な対応ができる組織体制と連絡体制になっているか。                       | A    | A   |
|          | 利用者の安全は確保されているか。   | A    | A   |
| 個人情報     | 個人情報保護のための体制、書類等の整備・保管、問い合わせ等への対応、研修は適切か。                      | A    | A   |
|          | 個人情報保護及び情報公開に関する関係法令を理解しているか。                                  | A    | A   |
|          | 万が一、個人情報が流出した場合の対応が検討されているか。                                   | A    | A   |
| 財務状況     | 管理に要する収支は適正に保たれているか。   | S    | S   |
|          | 支払いの遅滞は生じていないか。  | A    | A   |
|          | 使用料、利用料金収入は計画どおりか。収入の増加が図られているか。                               | B    | B   |
|          | 現金は適正に取扱われているか。  | S    | S   |
|          | 経費は縮減されているか、または、縮減に向けての努力がされているか。                              | S    | S   |
|          | 業務を外部委託している場合、その業務は施設管理の主要な部分以外であるか、過度に外部委託にシフトしていないか。         | A    | A   |
| その他      | 省エネルギー、省資源、環境配慮物品等の購入など環境への配慮はなされているか。                         | A    | A   |
|          | 良好な関係を保つべき関係団体や地域との連絡調整は適切か。                                   | S    | S   |
|          | 管理に要する法令は適正に遵守されているか。  | S    | S   |
|          | 市との定例の連絡調整の機会が確保されているか。  | A    | A   |
|          | 事業計画書（申請時）および年間事業計画書どおりに管理がなされているか。                            | A    | A   |

### 評価欄の説明

- S：協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。
- A：協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。
- B：協定等を遵守し、概ね仕様書に沿った管理が行われたが、一部に課題がある。
- C：一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。

## 2. 収支報告

単位:円

|             |                   | 事業計画A              | 事業実績B              | A-B               | 前年度実績              | 備考 |
|-------------|-------------------|--------------------|--------------------|-------------------|--------------------|----|
| 収入          | 利用料金収入            | 61,730,000         | 49,904,110         | 11,825,890        | 56,548,575         |    |
|             | 自主事業収入            | 62,069,000         | 51,806,406         | 10,262,594        | 44,292,006         |    |
|             | 物品販売収入            | 645,000            | 413,758            | 231,242           | 413,168            |    |
|             | 手数料収入             | 2,371,000          | 2,459,074          | -88,074           | 2,708,560          |    |
|             | 指定管理料             | 194,316,000        | 194,179,420        | 136,580           | 187,380,245        |    |
|             | その他収入             | 3,746,000          | 7,532,258          | -3,786,258        | 7,744,339          |    |
|             | <b>収入総額</b>       | <b>324,877,000</b> | <b>306,295,026</b> | <b>18,581,974</b> | <b>299,086,893</b> |    |
| 支出          | 人件費               | 94,406,000         | 82,467,444         | 11,938,556        | 79,085,654         |    |
|             | 事務費               | 1,062,000          | 1,218,078          | -156,078          | 1,059,479          |    |
|             | 管理費               | 93,540,000         | 95,423,425         | -1,883,425        | 102,376,429        |    |
|             | 自主事業経費            | 111,335,000        | 94,085,269         | 17,249,731        | 87,065,799         |    |
|             | 光熱水費              | 29,118,000         | 26,410,083         | 2,707,917         | 26,709,496         |    |
|             | リース料              | 891,000            | 889,056            | 1,944             | 915,094            |    |
|             | その他               | 862,000            | 532,609            | 329,391           | 319,221            |    |
|             | <b>支出総額</b>       | <b>331,214,000</b> | <b>301,025,964</b> | <b>30,188,036</b> | <b>297,531,172</b> | 0  |
| <b>収支差額</b> | <b>-6,337,000</b> | <b>5,269,062</b>   | <b>-11,606,062</b> | <b>1,555,721</b>  | 0                  |    |

## 3. 総合評価

| 自己評価   |
|--|
| <p><b>文化振興業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化振興事業は7つのカテゴリーに分類し、それぞれの事業目的ごとに着実に取り組み、成果を上げることができた。(入場者数:40,192名)</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2/18からのイベント自粛要請に基づき3月末までの期間に開催予定であった主催7事業と共催1事業が延期又は中止となった。</li> <li>・「オリジナルミュージカル」「奥河内音絵巻」に加え「マイタウンオペラ」などの制作を行い、河内長野から全国に向けた良質な芸術作品の創造発信を行った。特に約2年ぶりの開催となった「マイタウンオペラ」では、若手ソリストを積極的に起用したほか、舞台演出を工夫するなど質の高さを維持し、経費を抑えたオペラ制作に取り組んだ結果チケットは2日間とも完売となった。</li> <li>・学校関係8校及び市内福祉施設4施設へのアウトリーチ事業を実施し、普段ホールに来場することの少ない方々に芸術の素晴らしさに触れていただくことができた。また、昨年に続き、大阪教育大学との連携による演奏会に長野小学校・小山田小学校の児童を招き、本格的なオーケストラの演奏を体感する貴重な機会を創出した。</li> <li>・映画上映会、ポップスやジャズコンサート、落語など、幅広いジャンルの公演を実施し、市民や地域の方に多くの鑑賞機会を提供できた。</li> <li>・ラブリーニュースやホームページを活用した広報等により、事業を広く周知することができた。また「ラブリーホールブログ」「フェイスブック」の活用により、自主制作公演の練習風景や、公演終了後のイベントレポート等、タイムリーな情報発信を行った。</li> </ul> <p><b>施設管理及び貸館事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度も、地階廊下カーペット更新をはじめ、経年劣化による多数の不具合が発生しましたが、適切に修繕を行い、ご利用のお客様の利便性向上と安全確保に努めることができた。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2/18からのイベント自粛要請や3/2からの臨時休館をなど、刻々と情勢が変化する中で、的確な情報発信に努め混乱を最小限にとどめることができた。</li> <li>・施設利用率及び利用料については、残念ながら新型コロナウイルスの影響により減少・減収となりましたが、非常に多数の施設利用中止に伴う還付事務について、滞ることなく的確に実施することができた。</li> <li>・利用者アンケートの集計結果では、臨時休館の影響により回答数が減少したものの、例年どおり高い評価をいただくことができた。中でも「非常に良い」、「良い」を合わせた良評価が、受付職員の対応では99.0%、次回利用予定では97.9%と非常に高評価を得た。</li> </ul> <p><b>法人運営</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公認会計士と顧問契約を結び、2カ月に1度程度外部監査を行い適正な経理業務の執行に努めた。</li> <li>・社会保険労務士と顧問契約を結び、労働諸法の適正な遵守に努めた。</li> <li>・弁護士との顧問契約を結び、業務実施及び財団運営について各種法令の適正な遵守に努めた。</li> </ul> |
| <p><b>文化振興事業</b></p> <p>奥河内音絵巻において地域資源を活用し当市の魅力を市内外に向け発信できている。また、「ブログ」「フェイスブック」の活用により、タイムリーな情報発信を行っている点が評価できる。アウトリーチ事業については、市内小中学校及び福祉施設で実施するなど、幅広い市民へ文化・芸術を体験する機会を提供できており評価できる。</p> <p><b>施設管理及び貸館事業</b></p> <p>施設管理については、経年劣化による事故防止を目的とし、適切に修繕を行っており評価できる。また、貸館事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために催事開催の自粛や臨時休館を行ったことにより、少なからず影響が生じたが、利用中止に伴う還付事務が滞りなく的確に実施できており評価できる。</p> <p><b>法人運営</b></p> <p>公認会計士、社会保険労務士、弁護士と顧問契約を締結し、適正な法人運営に努めており評価できる。</p> <p>文化会館と市民交流センター両施設の指定管理者となっているため、今後も一体的かつ円滑な管理運営と相乗効果による多様な事業展開を期待する。</p>  |